

2023.1.11 発行

MARUNAKA TIMES

第29号

2023年 安全祈願祭



令和五年一月六日
安全祈願祭を執り行いました。
今年卯年。「飛躍」「向上」を
象徴するうさぎ。新しいことに挑
戦するのに最適な年といわれてい
るそうです。
みなさんはどんな目標を
立てましたか？



あけましておめでとうございます。
2023年もやはりコロナ禍でのスタートとなり、先が思いやられますね。
その上、年末には日銀の実質金利上げ政策と、今年は何んな年になるのやら。
経営者として、この先どんな舵取りをすれば良いのか、本当に悩む日々になりそうです。
さて、昨年末に小さな事故が、立て続けに起きました。幸いにも、人身事故で無かったことが不幸中の幸いです。事故報告を見る限りどれも防げた事故だったと思います。
今月は交通事故について少し掘り下げて見ました。特に、死亡事故はというと1970年16,765人をピークに、年々減少し昨年2022年は、2610人となったそうです。半世紀の間に約85%減となり大変素晴らしいことだと思います。要因としては、車の性能向上ですかね？一昔前の漫画が、現実化するほど車の進歩は早いです。
しかし、もっと大きな要因があるのではと思うんです。それはいたたましい事故による、道路交通法の厳格化です。飲酒運転などの罰則の強化などは、まさにだと思えます。しかし、飲酒運転が根絶しないのは何故なのでしょう？
それも、公務員など・・・。本当に意味が分かりません。皆さんは大丈夫ですよ？

社長のつぶやき CEO's Tweet

先日、私の友人が交通事故で亡くなりました。年齢は34歳です。娘3人と本人の4人で、走行中に反対車線より対向車がはみ出し正面衝突、娘一人が亡くなり、本人は重体で意識を取り戻したはずが急変し帰らぬ人に。
本当にショックでなりません。加害者も亡くなったとかで、本当の原因は分かりません。私は、残された家族に、あまりの悲しさに何も声を掛ける事も出来ず。本人に、ただお別れの言葉を言う事しか出来ませんでした。
皆さんも、同じ経験や人伝えの話など聞いたことありますよね？その時の心境はというと、「自分には関係ない」「自分は大丈夫」など思っていないですか？誰もが、いつ事故に巻き込まれるかなど分かりません。でも、防げる事故もあります。自分にも相手にも家族がいます。その家族が被害者なのか加害者なのかどちらにしても悲しさは変わりません。ハンドルを持った時、今一度、考えましょう。時間にゆとりを持つ事で、事故の確率は大幅に下がると思えます。
まさに「急がば回れ」です。まずは出来る事から始めていきましょう。
きっと成果はあるはずですよ。
これから年度末まで忙しい季節となります。安全作業でよろしくお願い致します。

わたしの宝物 紹介します

吉田秀夫さんの宝物

長年集めたギター

数十年かけて集めたギター。
置ききれなくて知人のライブハウス
に隠してあります。

中には高価なものもあるかもです！

かっこいいですね！
ぜひ弾き語りを♪♪



久保登喜夫さんの旅の思い出

北海道

24年前、妻と行った北海道富良野
ラベンダー畑です。さすが北海道
規模が半端じゃない。

ラベンダーアイスはイマイチかな～。

ラベンダーもですが
奥様おきれいですね♡



パソコン・周辺機器

根本健吾さんの宝物

パソコンでいろいろな人と
交流できるようになった。
大切なツールだと思います。

さすがZ世代！
おじさんお婆さんはついていけません…



大内俊幸さん
世界大会第三位おめでとう！

